

おたすけ隊 募集

くらしヘルパー養成研修(全2回)
時 3月3日(土)・4日(日)午前9時～午後5時
場 田無庁舎5階
内 訪問介護の仕事をするための基礎研修で、修了者は市独自基準の訪問サービス(家事援助[※])の従事資格が取得できます(採用されるとは限りません)。
対・定 修了後に指定事業所で従事する意欲のある18歳以上の方(高校生を除く)・20人(申込順)
申 電話・はがき・Eメール・専用申込書で住所・氏名・生年月日・職業・電話番号・受講動機を〒202-8555市役所高齢者支援課「くらしヘルパー養成研修」係へ
※既に申込済みの方は不要

申 3月5日(月)までに、電話・ファクス・Eメールで住所・氏名・電話番号を問へ
問 西東京市地域サポート「りんく」
☎ 042-497-4163・FAX 042-497-4164・✉ seikatsu@n-csw.or.jp

認知症サポーター養成講座

認知症になっても安心して暮らし続けるためには地域での見守り、ちょっとした手助けが必要です。
□認知症サポーターとは
認知症を正しく理解し、地域で生活している認知症の方や家族を見守り、自分でできる範囲で支援する方のことです。認知症サポーター養成の取組は全国的に展開されています。
時 3月3日(土)午後2時～3時30分
場 保谷駅前公民館
内 認知症の方を地域で支えるためには^{ほか}
対 市内在住・在勤で、当講座を受講したことのない方
定 50人(申込順)
※参加者にはオレンジリング贈呈
※5人以上集まれば、市内出張講座可
申 2月26日(月)までに、電話・Eメールで住所・氏名・年齢・電話番号を高齢者支援課へ

ささえあい訪問協力員フォローアップ研修

「見守り活動」の大切さや、日頃のつながりの重要性について学びます。協力員以外の方も参加できます。
時 3月12日(月)午後2時～4時
場 保谷こもれびホール
定 100人(申込順)
講 熊田博喜さん(武蔵野大学)
◆高齢者支援課 ☎ 042-438-4029・✉ f-kourei@city.nishitokyo.lg.jp

旬の情報を発信！市公式SNS(ツイッター&フェイスブック)

◆**ツイッター(Twitter)**
市HPに掲載したコンテンツの表題や概要、リンクの情報などを主に配信します。
□ユーザー名
koho_nishitokyo

◆**フェイスブック(Facebook)**
市内のイベントや市政情報(取組^{など})、パブリックコメント、選挙情報などを主に配信します。
□フェイスブックページ名
西東京市

※いずれも「安全・安心いーなメール」と連動し、防災情報がリアルタイムに届きます。
◆秘書広報課 ☎ 042-460-9804

大好きです 西東京

市内の情報をお届けします
文化財が語る西東京市の物語

ふるさと発見!
19

③町場と生産場をつなぐ大動脈 ～旅と物流の舞台「青梅街道」の物語

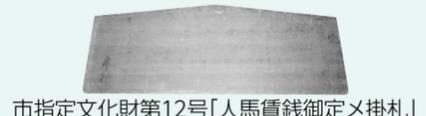
本市を東西に貫く青梅街道。今も重要な交通路ですが、特に江戸時代、田無は「八方江之継場」といわれるほどの要所として知られていました。

江戸に幕府が置かれるにあたり整備された道路網には、東海道などの五街道のような主要街道のほかに、そこから分岐する脇街道があり、青梅街道はその一つで「甲州裏街道」とも呼ばれます。こういった脇街道には、主要街道の「宿場」と同じように、馬や人が休憩したり乗り継いだりするための「継場」というものがあり、田無村はこの「継場」として栄え、通称「田無宿(柳沢宿)」と呼ばれにぎわいを見せました。

公的な輸送のための人馬の賃金は幕府が定めていましたが、一般の通行には定めがなかったため争いが絶えず、優れた名主として知られた下田半兵衛は、幕府に提書書を高札場に掲げる願いを出し、安政4年に認められました。その掛け札が西東京市郷土資料室に展

示してある「人馬賃銭御定メ掛札」(市指定文化財第12号)で、人夫や馬の借り賃が示されています。

元禄(1688～1704年)の頃からは一度に多量の物資を運ぶことのできる河川輸送の打撃を受け、宿場としての機能は衰退していきます。しかし、現在も街道沿いには社寺や古くからの商店、名主下田半兵衛に関する文化財などが残っています。江戸のにぎわいを思い描きながらの散策はいかがでしょう。



市指定文化財第12号「人馬賃銭御定メ掛札」



郷土資料室ジオラマ：田無宿と高札場

◆社会教育課 ☎ 042-438-4079

イベント NEWS

もっと知ろう！楽しもう！

腐葉土と土づくり体験教室

3月3日(土)
午後1時30分～3時30分
育苗センター(下保谷5-6)
※駐車場なし
市内の公園で集めた落ち葉を使って公園管理の花壇などで使う「腐葉土」や、有機質原料と肥料を混ぜ合わせた花栽培の「培養土」を作ります。
定 20人(申込順)
¥500円(資料代)
申 2月26日(月)までに電話で問へ
問 NPO法人西東京花の会 ☎ 小山田 080-5520-8842
◆みどり公園課 ☎ 042-438-4045

図書館緑講演会 明治150年記念 東京を目標した明治の若者たち

3月10日(土) 午後2時～4時
田無公民館 ※当日、直接会場へ
内・定 柳田國男・石川啄木・室生犀星・林芙美子・50人(先着順)
講 石井正己さん(東京学芸大学教授)
◆中央図書館 ☎ 042-465-0823

家庭・学校・地域で考えたい 身近な人がLGBTだったら

3月6日(火) 午後2時～4時
住吉会館ルピナス
あなたの身近な人がLGBT*だったとき、どのように振る舞えばよいかをみんなで考えましょう。
*レズビアン(L)・ゲイ(G)・バイセクシュアル(B)・トランスジェンダー(T)の頭文字を取った言葉で性的少数者の中に入れます。
定 30人 ※保育^{あり}：6カ月以上の未

就学児・15人(申込順)
講 レインボーコミュニティ西東京
申 2月15日(木)午前9時から電話・Eメールで件名「LGBT講座」・住所・氏名・電話番号・保育の有無を下記へ
◆男女平等推進センター ☎ 042-439-0075・✉ kyoudou@city.nishitokyo.lg.jp

あんしん声かけ体験

3月17日(土)
午前10時～午後0時30分
保谷庁舎別棟
内・定 認知症の方への声の掛け方・接し方を実践体験・30人(申込順)
申 3月1日(日)までに電話で下記へ
◆高齢者支援課 ☎ 042-438-4029

いこいの森 防災DAY

3月17日(土) 午前10時～午後2時
西東京いこいの森公園
内 防災かまどベンチで火おこし実演・家庭の応急手当講座・ミニ消防服試着・初期消火訓練・備蓄品の展示と試食^{など} ※当日、直接会場へ
□親子で楽しくおいしく学ぼう！「防災ピクニック」(要申込)
時 午前11時～午後2時
内 災害時に役立つバーベキューグッズの紹介・体験^{など}
対・定 親子・50人(申込順)
¥税別1,500円(小学生700円・乳幼児無料)
申 (株)デジキュー HP から(詳細は問のHPをご覧ください)
問 西東京いこいの森公園パークセンター ☎ 042-467-2391
◆みどり公園課 ☎ 042-438-4045

多摩六都科学館ナビ

たまろくと市民感謝デー

日頃の感謝を込めて年に一度のお祭りを開催します。当日限定バスも運行。
時 3月4日(日)午前9時30分～午後5時
内 ●たまろくとご当地グルメフェスティバル…地域のおいしい食べ物やお土産が大集合！
●ラボまつり…展示室にある4つの「ラボ」を全てOPEN！観察・実験・工作が気軽に楽しめます。
●ボランティア会のわーくわく科学広場^{など}

□保谷駅南口より無料シャトルバス
時 午前8時45分・9時40分・10時35分・午後0時30分・1時45分
※市内在住・在勤・在学の方は当日入館料無料(確認書類を受付に提示。プラネタリウム・大型映像は別料金)



小惑星リュウグウ到着直前！はやぶさ2の挑戦

小惑星リュウグウへまもなく到着！小惑星探査機「はやぶさ2」の最新状況と、これから挑むミッションを紹介します。
時 3月10日(土)
午後5時10分～6時40分
対 小学4年生以上(小学生は保護者と



参加。参加者以外の入室不可)
定 150人(申込多数は抽選し当選者へのみ通知)
講 津田雄一さん(JAXAはやぶさ2プロジェクトマネージャー)
¥入館料500円(高校生以下200円)
申 2月26日(月)(必着)までに、問のHPからまたははがきでイベント名・住所・氏名・年齢(学年)・電話番号を問へ
□協力 JAXA(宇宙航空開発研究機構)

場・問 多摩六都科学館 〒188-0014 芝久保町5-10-64
☎ 042-469-6100 ※(月)休館